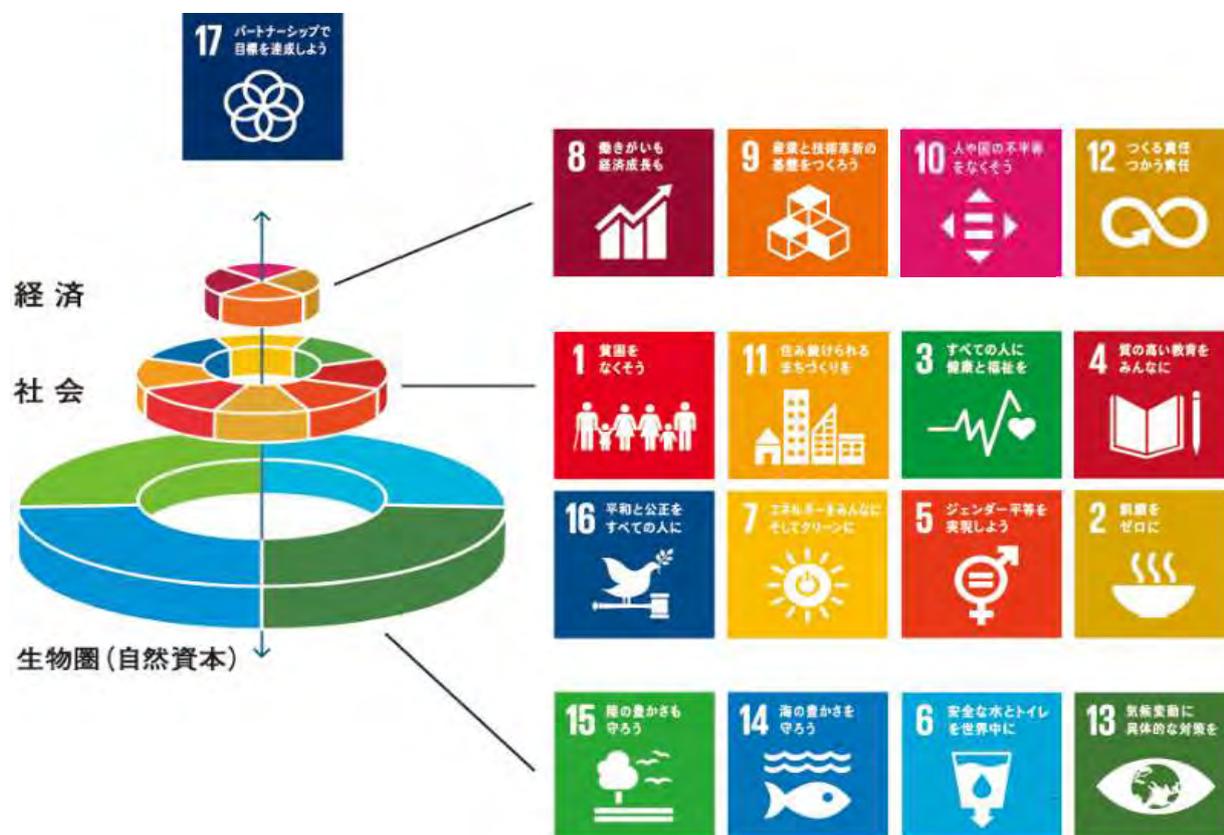


SDGsとは？

- 平成 27(2015)年 9 月の国連サミットで採択された「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称
- 2030 年に向けて世界が合意した共通の目標
- 2030 年に向けた 17 の大きな目標と、それらを達成するための具体的な 169 のターゲット、232 の指標で構成
- 先進国、開発途上国を問わず全ての国に普遍的に適用される。
- 基本方針：「誰一人取り残さない」
- 人間の活動による影響が地球の限界を超えるリスクが顕在化する中で、経済・社会・環境の三側面の統合的取組可能な開発(課題解決)をめざす。



出典：2016 年の EAT フォラムにてヨハン・ロックストロム博士と
パヴァン・スクデフ氏が共同で発表したリストを元に
CI ジャパンが作成。(大阪市一部修正)

持続可能な開発目標(SDGs)

1	貧困をなくそう	あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。
2	飢餓をゼロに	飢餓を終わらせ、食糧安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。
3	すべての人に健康と福祉を	あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。
4	質の高い教育をみんなに	全ての人々への包摂的かつ公平な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。
5	ジェンダー平等を実現しよう	ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び女子のエンパワーメントを図る。
6	安全な水とトイレを世界中に	全ての人々に水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。
7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	全ての人々の安価かつ信頼できる持続可能な現代的エネルギーへのアクセスを確保する。
8	働きがいも経済成長も	包摂的かつ持続可能な経済成長及び全ての人々の完全、かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する。
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの拡大を図る。
10	人や国の不平等をなくそう	各国内及び各国間の不平等を是正する。
11	住み続けられるまちづくりを	包摂的で安全かつレジリエントで持続可能な都市、及び人間の居住地を実現する。
12	つくる責任 つかう責任	持続可能な生産消費形態を確保する。
13	気候変動に具体的な対策を	気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。
14	海の豊かさを守ろう	持続可能な開発のために海洋資源を保全し、持続的に利用する。
15	陸の豊かさも守ろう	陸域生態系の保護・回復・持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失の阻止を促進する。
16	平和と公正をすべての人に	持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。
17	パートナーシップで目標を達成しよう	持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。